

お手入れマニュアル

Kitchen
Washing stand
Bathroom
Toilet



タカラスタンダードのホーロー製品は、キズや汚れに強くいつまでもきれいなのが特徴。

とはいえ、間違ったお手入れ方法では、その美しさも曇ってしまいます。

ここでは、正しいお手入れ方法をご紹介します。ぜひ毎日のお手入れにお役立てください。



キッチン

P03~P20

設備機器がいっぱいつまったシステムキッチン。お手入れは難しいと思いませんか？ポイントを理解して、サッと済ませてしまいましょう。



洗面化粧台

P21~P31

洗面化粧台は毎日使うところだから、いつもキレイにしておきたいですね。ちょっとしたコツがわかれば、お掃除だって簡単です。



お風呂

P32~P48

バスルームのカビや汚れ、どうしてまますか？ホーロー製ならお手入れラクラク。放っておかず、汚れたらすぐに対処することが大切ですよ。



トイレ

P49~P53

汚れやすいトイレは、コマメなおそうじが大切です。汚れを落としやすいタイプのトイレなら、お掃除がサッと簡単にできて、手間もグッと減ります。

Kitchen

キッチン編



Contents

ステンレス天板、シンク	P03
人造大理石天板	P05
排水口	P06
水栓	P07
アルカリイオン整水器	P09
清水器	P09
浄水器	P10
ホーロー扉、キャビネット、扉、引出し	P10
引手	P10
丁番	P11
キッチンパネル	P11
コーキング（目地材）	P12
レンジフード	P12
ガスコンロ	P17
IHヒーター、その他電気ヒーター	P19
食器洗い乾燥機	P20

キッチン編

ステンレス天板、シンク

日常のお手入れ

天板についた汚れはその都度ふき取るのが原則です。シンクも水仕事が終われば周りについた洗剤などを洗い流し、水滴をしっかりふき取りましょう。汚れはお手入れが早いほど簡単に落とせます。

汚れてしまったら

●軽い汚れは

柔らかい布またはスポンジに中性洗剤をつけてふき取り、水で十分に洗い落としてから乾いた布で水分をふき取ります。

●落ちにくい汚れや水アカは

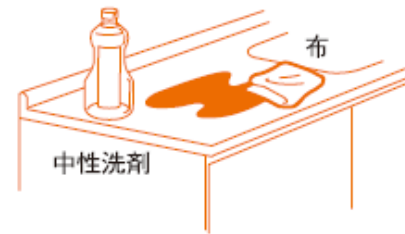
こびりつきなどの落ちにくい汚れや水アカは水に浸した後、中性洗剤をつけて歯ブラシなどでこすり落とし、水で十分に洗い落としてから乾いた布で水分をふき取ります。それでも落ちにくい場合は、粒子の細かいクリームクレンザー(液体)を使用してこすり落とします。その後水拭きしてクリームクレンザーを完全にふき取り、最後に乾いた布で水分を完全にふき取ります。

傷がついた場合

柔らかい布またはスポンジに粒子の細かいクリームクレンザー(液体)をつけ、磨きます。その後、水拭きしてクリームクレンザーを完全にふき取り、最後に乾いた布で水分を完全にふき取ります

サビが付着した場合

柔らかい布またはスポンジに粒子の細かいクリームクレンザー(液体)をつけてこすり落とします。その後、水拭きしてクリームクレンザーを完全にふき取り、最後に乾いた布で水分を完全にふき取ります。落ちにくい場合は歯ブラシなどを使用しましょう。



水アカについて

シンクなどに白くこびりついた斑点状のものは水中のマグネシウムやカルシウム分が水分の乾燥で石のように強固に付着したものです。元は水の成分なので安心してご使用頂けますが、長時間放置しないようにしましょう。

もらいサビについて

もらいサビとは、ステンレス自体のサビではなく、包丁や缶詰など放置された金属製のものが錆び付着したものです。放置するとステンレス自体も錆びてしまうため、放置しないようにしましょう。

！ご注意

- ※ 塩素系のヌメリ取り剤や塩素系漂白剤は使用しないでください。サビの原因となります。
- ※ 金属タワシ、ナイロンタワシ、粉末クレンザー、ミガキ粉類は使用しないでください。キズの原因となります。
- ※ 包丁、缶詰など金属製のものを水に濡れたまま放置しないでください。もらいサビの原因となります。
- ※ 醤油、ソースなど塩分を含んだ調味料が付着した時はきれいにふき取ってください。サビの原因となります。

人造大理石天板

日常のお手入れ

ステンレス天板同様、使い終わったらすぐに水拭きし、水滴を残さないように乾拭きしましょう。

汚れてしまったら

●軽い汚れは

柔らかい布またはスポンジに中性洗剤をつけてふき取り、水で十分に洗い落としてから乾いた布でふきます。

●落ちにくい汚れは

ナイロンタワシを水に浸して円を描くように満遍なく磨きます。それでも落ちにくい場合は、クリームクレンザーを併用して磨いてください。磨き方によっては光沢が変わることがありますのでご注意ください。



表面に傷がついた場合の補修方法

粒子の細かいクリームクレンザーや#400程度の目の細かいサンドペーパーで磨いて、周囲の光沢と合うように補修します。キズが深い場合は#240程度の目の粗いサンドペーパーで補修し、最後にナイロンタワシで周囲の光沢と合うように仕上げます。磨き方によっては光沢が変わることがありますのでご注意ください。

！ご注意

※ 鍋やヤカンなど熱いものを直接置かないでください。変色や変質の原因となります。



排水口

排水口の汚れは放っておくと、いやなニオイや排水つまりの原因にもなりますので、こまめにお手入れしましょう。

トラップ

●排水プレート

柔らかいスポンジに中性洗剤をつけて汚れをふき取ります。

●アミカゴ

食品のクズやカスを捨てたあと、柔らかいスポンジに中性洗剤をつけて汚れ・ヌメリをふき取ります。

●防臭キャップ、トラップ本体

柔らかいスポンジに中性洗剤をつけて汚れをふき取ってください。



排水口のつまり

排水プレート、アミカゴ、防臭キャップをはずしトラップ内にゴミが溜まっていないか確認してください。排水管に溜まった汚れには、油汚れ用弱アルカリ性洗剤(粉末)が有効です。夜、寝る前に排水口に振り入れお湯を注いで朝までおいておくと、汚れも取れ悪臭も消えます。

ニオイ取り

「重曹」は脱臭剤として効果があります。

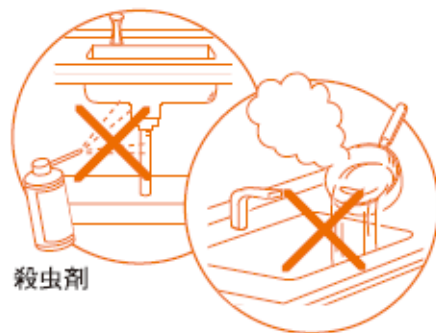
排水口のまわりに振りかけておくといやなニオイもなくなります。

便利な重曹

重曹は化学名で炭酸水素ナトリウム、別名で重炭酸ソーダとも言います。古くから食品や胃薬などにも使われる、人体に無害な安全な物質です。細かい粒子が穏やかな研磨効果をもたらすクレンザーとしても活躍します。また水溶液は弱アルカリ性を示すので、油污れなどの浸け置き洗いにも効果があります。脱臭剤としても排水口の他に、グリルやまな板、冷蔵庫など様々な場所に効果があるので大変重宝します。

！ご注意

- ※ 塩素系の漂白剤や、ヌメリ取り剤・ヌメリ防止剤等の薬品は使用しないでください。トラップの口金や金属製のアミカゴが錆びる原因となります。
- ※ 排水器具や排水パイプに殺虫剤を吹き付けしないでください。変形や割れが生じ水漏れの原因となります。
- ※ 熱湯やてんぷら油を直接排水口に流さないでください。排水管に穴があいたり、変形するなどの原因となります。



水栓

日常のお手入れ

水栓は濡れた状態で放置しておくとしみずみでくすんでしまいます。使用後は飛び散った洗剤などをきれいに洗い流し、水滴をしっかりとふき取っておきます。

汚れてしまったら

●軽い汚れは

水またはぬるま湯に浸した布で水滴・汚れをふき取り、乾拭きします。

●落ちにくい汚れは

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れをふき取り、その後乾いた布で仕上げてください。



吐水口のお手入れ

吐水口金具・散水板内にゴミ・水アカなどが詰まっていると吐水量の減少や吐水の乱れ、水切れの悪さなどの不具合が生じますので、下記の方法で清掃を行ってください。

● 泡沫タイプ



● 整流タイプ



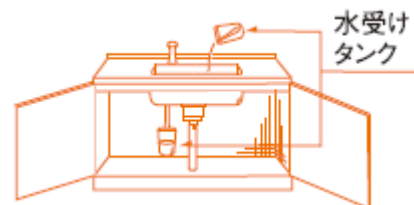
● シャワータイプ



吐水口のキャップを手で回して外し、アミ、キャップ類の汚れを落としてください。このとき部品を紛失しないように注意してください。

水受けタンク

シャワー水栓の場合、キャビネット内に水受けタンクがついています。月に一度はたまった水を排水してください。



！ ご注意

- ※ 金属タワシ、ナイロンタワシ、クレンザー、ミガキ粉類は使用しないでください。キズの原因となります。
- ※ 酸性洗剤、塩素系漂白剤、銹物性潤滑剤、シンナー、ベンジンは使用しないでください。損傷の原因となります。



アルカリイオン整水器

カルシウム製剤の補充時期

カルシウム製剤は約7日間（1日30L使用の場合）を目安に「グリセロリン酸カルシウム製剤」（市販品）を補充してください。

使用水量が少なく、カルシウム製剤が残っている場合は、1ヶ月以内に取り除き、よく洗ってから新しいカルシウム製剤を入れてください。

※カルシウム製剤は、電気分解を促進させるために添加しています。

カルシウム添加筒のお手入れ

カルシウム添加筒の汚れやにおいが気になる場合、「通水路洗浄剤」（市販品）で洗浄してください。1年に1回程度定期的に洗浄されるとより効果的です。

カートリッジの交換時期

カートリッジは1年（1日30L使用の場合）を目安に交換するようにしてください。

清水器

カートリッジの交換時期

カートリッジは1年（1日20L使用の場合）を目安に交換するようにしてください。

以下の消耗品をご用意しています

浄水器・アルカリイオン整水器 取替え用カートリッジ

カートリッジは定期的なお取り替えをお勧めします。

お求めの際は、タカラスタンダード オンラインショップよりご購入ください。

▼タカラスタンダード オンラインショップ

<http://support.takara-standard.co.jp/front/contents-sym/top/>

浄水器

カートリッジの交換時期

カートリッジの交換時期の目安は使用後約4カ月です。それ以上の期間ご使用になったカートリッジでは本来の効果は期待できません。4カ月ごとの定期的なお取替えをお勧めします。

ホーロー扉、キャビネット、扉、引出し

日常のお手入れ

水を含ませた布またはスポンジで水滴・汚れをふき取り、最後に乾拭きします。

汚れてしまったら

中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落とします。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布で水分をよくふき取ってください。



中性洗剤

！ご注意

- ※ シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品を傷める恐れがあります。
- ※ 金属製のタワシなど硬質の物は、光沢を損ねたり表面を傷める恐れがありますので使用しないでください。

引手

引手のお手入れ

ぬるま湯に浸しよく絞った布に中性洗剤をつけて、汚れをふき取ります。その後洗剤が残らないように水拭きを行い、最後は乾拭きで仕上げてください。

丁番

丁番の調整の仕方

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、丁番を取付けているネジをしっかりと締め直してください。丁番には(イ)(ロ)(ハ)の3種類が有ります。

●扉のガタつきの修正

Aのネジをしっかりと締め込んでください。

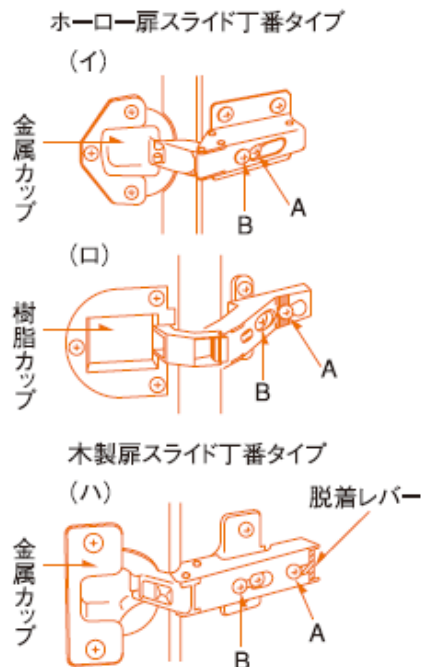
●扉の前後方向の調整

Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。

●扉の左右方向(段違い)の調整

(イ)(ハ)のタイプはBのネジの締め込み代で調整してください。

(ロ)のタイプはAのネジをゆるめた後、Bのネジの締め込み代で調整し、再度Aのネジを締めこんでください。



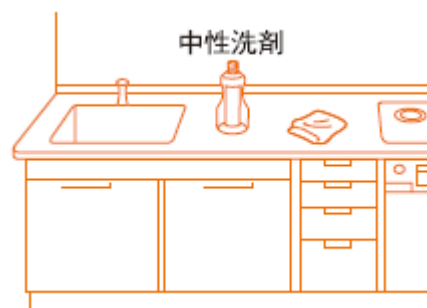
キッチンパネル

日常のお手入れ

水に浸した布で汚れをふき取ります。

落ちにくい汚れは

中性洗剤をつけた布でふき取り、水拭きで洗剤をふき取り最後に乾拭きして仕上げます。



コーキング（目地材）

日常のお手入れ

パネルの継目部分の目地はゴミや汚れが付きやすい場所です。汚れを放置するとカビが発生することがありますので、汚れたら中性洗剤をスポンジにつけてふき取ってください。

汚れてしまったら

●カビ、黒ずみ

スポンジに弱アルカリ性洗剤を含ませ黒ずみに塗りつけ、しばらく置いてからよく水拭きします。この時、歯ブラシ・タワシ等は使用しないでください。コーキングを痛め水漏れの原因になります。

レンジフード

キッチンのお手入れで一番厄介な部分がレンジフードです。長期間放置してしまうと、調理中の熱や空気中のホコリが加わりベタベタ汚れに変わってしまいます。レンジフードの機能低下にもつながりますので、手におえない汚れになる前に日頃からのお手入れを心掛けましょう。

！ご注意

- ※ お手入れの際は、必ず厚手のゴム手袋を着用してください。
- ※ お手入れの時は本体の「切」ボタンを押し、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ってください。（機器本体の取扱説明書をご覧ください）

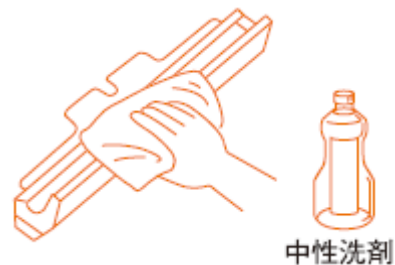
フード本体の掃除の仕方

中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。掃除の際は、電気部品に水がかからないようにしてください。



フードの油だまりの掃除の仕方

中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ります。清掃せずに放っておくと溜まった油が滴り落ちてくる場合があります。



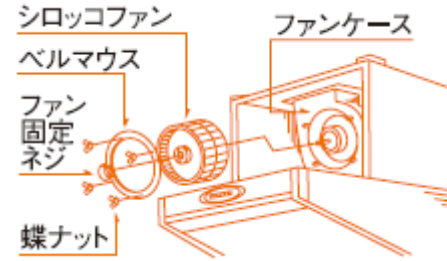
グリスフィルターの掃除の仕方

目安として、2カ月に一度はお手入れをしましょう。中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中に浸しておいてから、金属以外のタワシ等で汚れを落としてください。（中性洗剤以外では変色する場合があります。）長期間放置してしまうと、お手入れしにくくなります。



シロッコファンのはずし方

1. 整流板をはずします。
2. グリスフィルターをはずします。
3. ファンが停止していることを確認します。
4. ベルマウスを固定している蝶ナット(4本)をはずしてベルマウスをはずします。
5. シロッコファンが共回りしないように手で押えながら、ファン固定ネジを「ゆるむ」の方向（時計回りの方向）へ回してはずします。
6. シロッコファンを手前に引き抜きます。

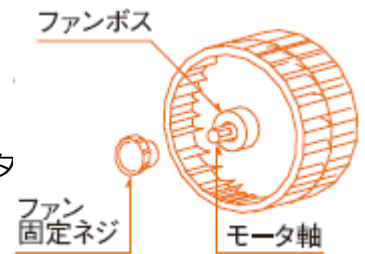


●油汚れがひどく、シロッコファンが抜けない場合

ファンボス、モータ軸をあたためると固着した油がやわらかくなり抜けやすくなります。

(例1) ファン固定ネジを取り付けた状態で、約1時間程度運転させ、モータ軸をあたためてください。

(例2) ドライヤーを使用し、ファンボスとモータ軸を十分あたためます。シロッコファンを抜き取る際は、ファンボス部が熱くなっているので、注意して抜き取ってください。



シロッコファンの掃除の仕方

1. 中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中でタワシなどで汚れを洗い落とします。汚れが落ちにくい場合は、約1時間程度、浸け置き洗いしてください。
2. 汚れを落とした後、たっぷりの水で、汚れ、洗剤を洗い流してください。
3. 最後に、水分がなくなるまで乾燥させてください。

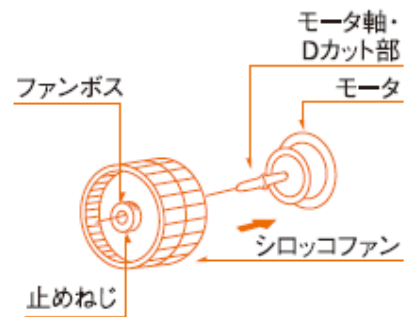


❗ご注意

※ 水分が残ったままシロッコファンを取り付けると、錆びが発生しファンがはずれなくなる場合があります。

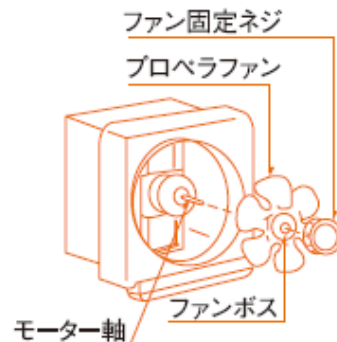
シロッコファンの取り付け方

1. シロッコファンが、十分乾燥していることを確認してください。
2. モーター軸のDカット部の位置にファンボスの止めネジ部分をあわせて、モーター軸に差し込んでください。
3. シロッコファンが共回りしないように手で押えながら、ファン固定ネジを「しまる」の方向（反時計回りの方向）へ回し、ファンを固定してください。



プロペラファンのはずし方

1. ファンが停止していることを確認します。
2. シロッコファンが共回りしないように手で押えながら、ファン固定ネジを「ゆるむ」の方向（時計回りの方向）へ回してはずします。
3. プロペラファンを手前に引き抜きます。この時、プロペラファンを変形させないように注意してください。



●油汚れがひどく、プロペラファンが抜けない場合

モーター軸付近をあたためると固着した油がやわらかくなり抜けやすくなります。

(例1) ファン固定ネジを取り付けた状態で、約1時間程度運転させ、モーター軸をあたためてください。

(例2) ドライヤーを使用し、ファンボスとモーター軸を十分あたためます。プロペラファンを抜き取る際は、ファンボス部が熱くなっているので、注意して抜き取ってください。

プロペラファンの掃除の仕方

1. 中性洗剤を溶かしたぬるま湯の中でタワシなどで汚れを洗い落とします。汚れが落ちにくい場合は、約1時間程度、浸け置き洗いしてください。
2. 汚れを落とした後、たっぷりの水で、汚れ、洗剤を洗い流してください。
3. 最後に、水分がなくなるまで乾燥させてください。



！ご注意

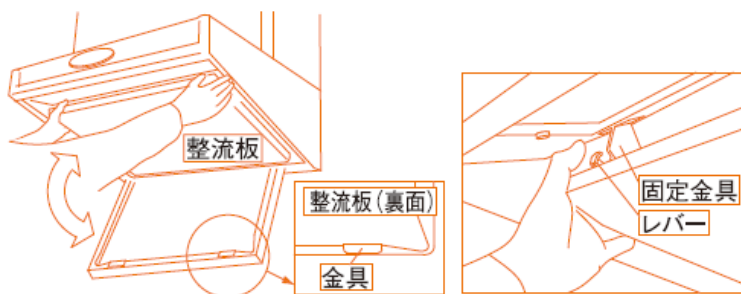
※ 水分が残ったままプロペラファンを取り付けると、錆びが発生しファンがはずれなくなる場合があります。

プロペラファンの取り付け方

1. プロペラファンが、十分乾燥していることを確認してください。
2. プロペラファンをモータ軸に差し込んでください。
3. プロペラファンが共回りしないように手で押えながら、ファン固定ネジを「しめる」の方向（反時計回りの方向）へ回し、ファンを固定してください。

整流板の開け方・はずし方

1. 図のように両手で整流板をしっかり支えます。
2. 指で固定金具のレバーを下げ、整流板の金具を固定金具からはずします。
3. 整流板を両手で支えたまま、後側へゆっくり下げます。



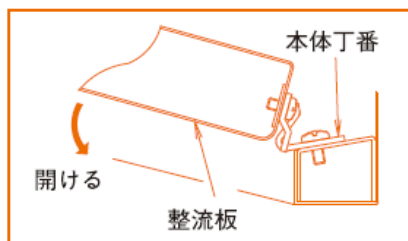
！ご注意

※ 整流板の金具は取り外さないでください。整流板の金具を掃除する際は金具の端面に注意してください。

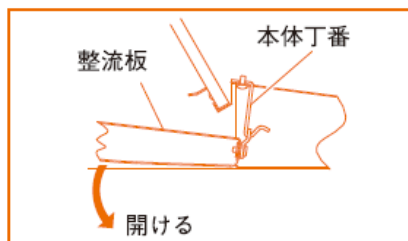
●はずし方（固定金具式）

下図のように整流板を本体丁番からはずしてください。

VRN/VMR-RC/VMR/VMH型の場合



VCS/VCS-LS/VUD/VUS型の場合



！ご注意

※ 調理後は整流板が熱くなっている場合がありますので、冷めてからお手入れしてください。
※ 整流板は重量がありますので、取扱いには十分ご注意ください。

●閉め方（固定金具式）

固定金具に向かって整流板をゆっくり押し上げます。

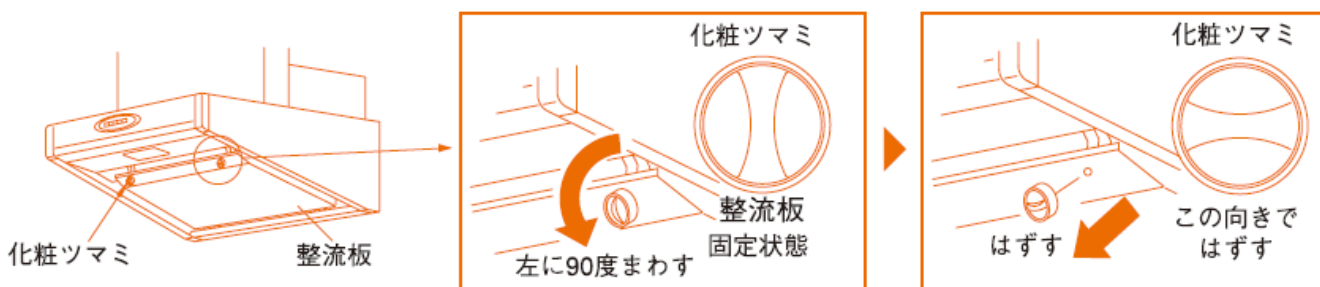


！ご注意

※ 整流板を閉めた後、固定金具に掛かっているか確認してください。整流板の中央を片手で持ち、軽く下へ引っ張り、はずれないことを確認してください。

●開け方（化粧ツマミ式）

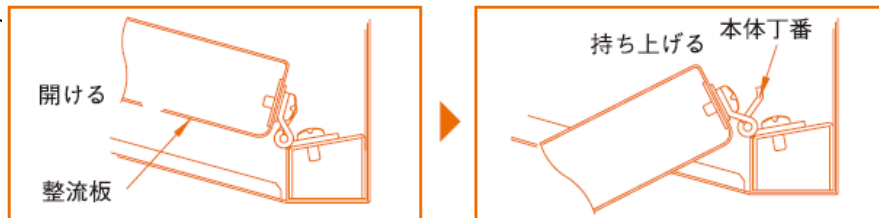
整流板を片手で押さえ、化粧ツマミを左に90度まわしてはずしてください。（化粧ツマミは必ず左右別々にはずしてください）



●はずし方（化粧ツマミ式）

下図のように整流板を本体丁番からはずしてください。

VRN/VMR-RC/VMR/VMH型の場合



VCS/VUD/VUD-B/VUS型の場合

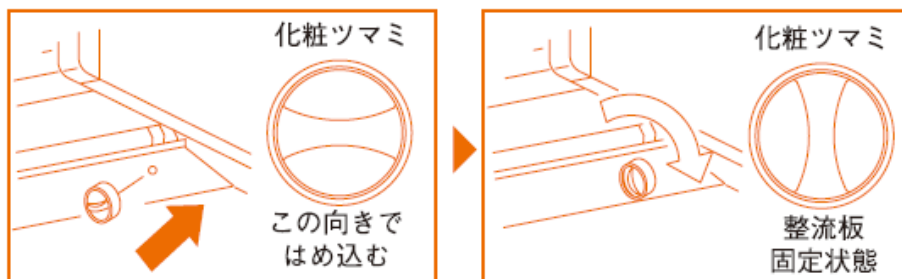


！ご注意

※ 調理後は整流板が熱くなっている場合がありますので、冷めてからお手入れしてください。
※ 整流板は重量がありますので、取扱いには十分ご注意ください。

●閉め方（化粧ツマミ式）

整流板を持ち上げ、上方に押しつけた状態で、化粧ツマミをはめ込み右に90度回して固定してください。



！ご注意

※ 整流板を閉めた後、固定金具に掛かっているか確認してください。整流板の中央を片手で持ち、軽く下へ引っ張り、はずれないことを確認してください。

整流板の掃除の仕方

中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう十分にふき取ります。その後水分がなくなるまで乾燥させてください。

ガスコンロ

コンロ周辺は、油はねや煮こぼれ・焦げ付きなどガンコな汚れがいっぱいです。使用后すぐのお手入れを心掛けましょう。

！ご注意

- ※ お手入れの際は、必ず厚手のゴム手袋を着用してください。
- ※ お手入れを始める前に必ずガスの元栓を締め、コンロが冷めていることを確認してください。また、取り外す部品は向きや位置が決まっていますので、外す前に確認しておいてください。特にバーナーキャップは取り付ける位置を間違えると、点火不良や異常燃焼の原因となりますのでご注意願います。

乾電池の交換時期について

乾電池の交換時期が近づいた場合、温度センサー付きバーナーを押すと電池交換サインが作動しますので、交換してください。点火時に火花が飛ぶときの「パチパチ」音がしなくなった場合も、電池が消耗していますので交換してください。

機器の表面、ごとく、トッププレート

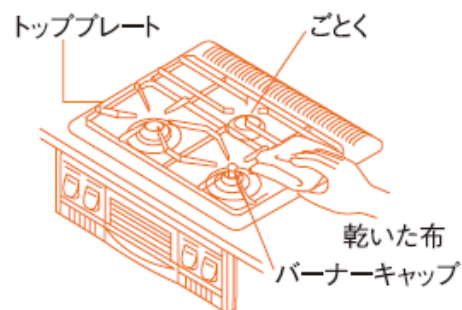
●日常のお手入れ

使用後に乾いた布でよくふきます。汚れのひどいときは中性洗剤でふいた後、乾いた布で水気を十分ふき取ってください。

●落ちにくい汚れは

落ちにくい汚れは、浸け置き洗いをします。

1. 40℃くらいのお湯に浸け置き洗い用洗剤を溶かします。
2. 汚れがひどい面を下にして30分～1時間ほど放置します。
3. 汚れが浮き上がったら、スポンジや歯ブラシでこすり、汚れを落とします。
4. 最後によく水洗いし、完全に乾燥させてからコンロにセットします。



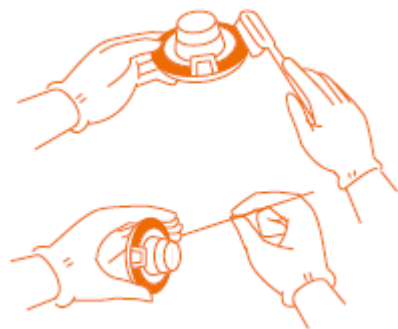
浸け置き洗い用洗剤

！ご注意

- ※ 表面にキズがつくことがありますので、金属タワシやクレンザーなどは使用しないでください。中性洗剤以外の洗剤を使用しますと、機器の塗装がはがれることがありますので、使用しないでください。

バーナーキャップの掃除の仕方

炎が不揃いになったら、バーナーキャップが目詰まりを起こしている恐れがあります。バーナーキャップの裏面の溝や穴を、ブラシやキリ状のもの（クギなど）で掃除し目詰まりを取り除いてください。バーナーキャップを水洗いした場合は、必ず水分をふき取ってからセットし、正常に燃焼することを確認してください。



グリル皿掃除の仕方

油脂や食品くずがたまらないように、ご使用ごとに掃除してください。汚れのひどいときは中性洗剤で洗い流した後、乾いた布で水気を十分にふき取ってください。



グリル皿

！ご注意

※ 使用後直後はトッププレートが熱くなっています。電源を切り、冷めたことを確認してからお手入れしてください。

トッププレートの掃除の仕方

●軽い汚れは

水に浸した布をよく絞って汚れをふき取ります。ラジエントヒーターは冷えてからふき取ってください。



●油汚れは

薄めた台所用中性洗剤を布にしみ込ませてていねいにふき取ります。最後に必ず水拭きをしてください。酸性・アルカリ性の強い洗剤（漂白剤・住宅用合成洗剤など）は使わないでください。トッププレート・トップフレームの変色の原因になります。



●落ちにくい汚れは

クリームタイプのクレンザーを付け、丸めたラップでこすり取ります。放置すると汚れが取れなくなりますので、早めのお手入れを心掛けてください。



ロースター

●掃除の仕方

ロースター扉、受け皿、ロースター網は、庫内からはずして、中性洗剤をつけたスポンジで汚れを落とします。庫内は柔らかい布で水拭きします。タワシ、クレンザー、食器洗い乾燥機は使わないでください。表面を傷める恐れがあります。

●脱臭の仕方

ロースター庫内の油汚れを乾燥させ、ニオイを軽減するため、10分程空焼きを行ってください。
※詳しくは機器本体の取扱説明書をご覧ください。

残さいフィルター

●掃除の仕方

食べ物のカスや水アカが溜まりやすいので、お手入れはこまめに行ってください。
使用後は残さいフィルターに溜まったゴミを取り除き、フィルターの清掃を行ってください。

カゴとノズル

●カゴとノズルの水洗い

1. 庫内を空にしたまま、食器洗い乾燥機専用洗剤を入れて標準運転します。
2. 洗浄後にカゴとノズルをはずして水洗いします。
3. 外側は薄めた台所用中性洗剤を含ませた布でふき、その後水拭き・乾拭きを行います。
4. 汚れのひどい場合は、「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」（市販品）を使用して掃除してください。

※各部の構造は機種により異なる場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

庫内のお手入れ

よく絞った柔らかい布でふいてください。水槽のふちは汚れが付きやすいので、念入りにふいてください。「予洗い」のみを多く使用される場合は、時々専用洗剤を使用し食器を入れないで運転すると、きれいに保てます。ご覧ください。



！ご注意

- ※ 庫内にバケツなどで水やお湯を入れないでください。水漏れや異常検知・故障の原因となります。
- ※ 詳しくは機器本体の取扱説明書をご覧ください。

Washing stand

洗面化粧台編



Contents

カウンター	-----	P22
ボウル・キャビネット・扉・引出し・ミラー	-----	P23
丁番	-----	P24
蛍光灯	-----	P24

洗面化粧台編

カウンター

手や顔を洗ったり歯磨きをしたり、1日に何度も使う洗面化粧台。その分水はねや石鹸の飛び散りが多く汚れやすい場所です。美しい状態を保つためにも毎日のお手入れを心掛けましょう。

日常のお手入れ

水を含ませた柔らかい布かスポンジで汚れをふき取り、その後乾拭きします。水拭きで取れない汚れがついた場合は、薄めた台所用中性洗剤をつけた柔らかい布かスポンジで汚れをふき取り、水拭きして洗剤を完全にふき取ります。最後に乾拭きしてください。

落ちにくい汚れは

ナイロンタワシを水に浸して円を描くように満遍なく磨きます。それでも落ちない場合は、クリームクレンザーを併用して磨いてください。磨き方によっては、光沢が変わることがありますので注意してください。磨いた後は水拭きしてクレンザーを取り除き、最後に乾拭きします。

表面に傷がついた場合の補修方法

●ツヤ消しカウンターの場合

粒子の細かいクリームクレンザーや#400程度の目の細かいサンドペーパーで磨いて周囲の光沢と合うように補修します。キズが深い場合は#240程度の目の粗いサンドペーパーで補修し、最後にナイロンタワシで周囲の質感と合うように仕上げます。磨き方によっては、質感が変わることがありますので注意して下さい。磨いた後は水拭きしてクリームクレンザーを取り除き、最後に乾拭きしてください。

！ご注意

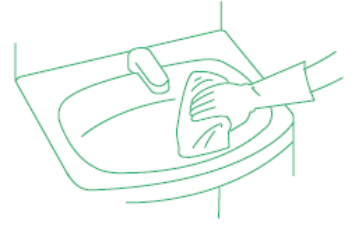
※ シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないで下さい。商品を傷める恐れがあります。

○	 中性洗剤	中性洗剤
×	 酸性洗剤 アルカリ性洗剤 塩素系洗剤	酸性洗剤 アルカリ性洗剤 塩素系洗剤
	 シンナー ベンジン	シンナー ベンジン

ボウル・キャビネット・扉・引出し・ミラー

日常のお手入れ

水を含ませた布またはスポンジで水滴・汚れをふき取り、最後に乾拭きします。



汚れてしまったら

中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落とします。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布で水分をよくふき取ってください。



中性洗剤

！ ご注意

- ※ ミラーキャビネットは大半がプラスチック製です。薬品や化粧品の中にはプラスチックに付着したままにしておくと変色や変質・ケミカルストレスクラックの原因となる物もありますので、付着した場合には速やかにふき取ってください。
- ※ シンナー・ベンジンなどの溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品を傷める恐れがあります。
- ※ 金属製のタワシなど硬質の物は、光沢を損ねたり表面を傷める恐れがありますので使用しないでください。

ケミカルストレスクラックって何？

樹脂に荷重がかかっている箇所に薬品・化粧品等が付着・接触した場合、時間経過を伴って、薬品や化粧品等と応力の相乗効果にて樹脂が割れる現象をケミカルストレスクラック現象、その割れをケミカルストレスクラックと呼んでいます。特徴としては下記の内容があります。

- ① 強制破壊面は白化しますが、ケミカルストレスクラックの割れ面は、白化現象はなく光沢があり滑らかです。
- ② 樹脂劣化を促進する物質は、油分・クレンジング剤など、特に限定はなく非常に広範囲に渡ります。
- ③ クラックなどの現象が発生するまでに、時間経過を要する場合があります。

丁番

丁番の調整の仕方

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、丁番を取付けているネジをしっかりと締め直してください。丁番には(イ) (ロ) (ハ)の3種類があります。

●扉のガタつきの修正

Aのネジをしっかりと締め込んでください。

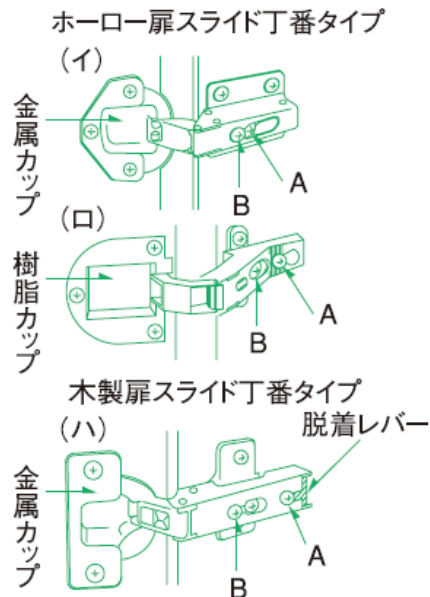
●扉の前後方向の調整

Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。

●扉の左右方向(段違い)の調整

(イ)(ハ)のタイプはBのネジの締め込み代で調整してください。

(ロ)のタイプはAのネジをゆるめた後、Bのネジの締め込み代で調整し、再度Aのネジを締めこんでください。



蛍光灯

！ご注意

※ お手入れの前には必ず照明等の電源を切ってください。

※ また、コンセント部分に水がかかったり濡れた手で触らないようにご注意ください。

軽い汚れは

水を含ませた布またはスポンジで水滴・汚れをふき取り、最後に乾拭きします。

落ちにくい汚れは




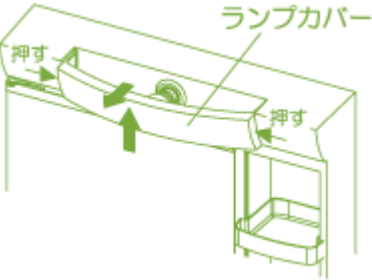

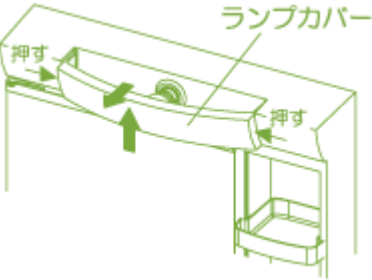

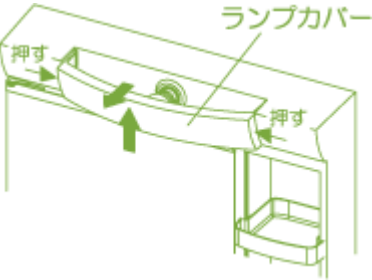

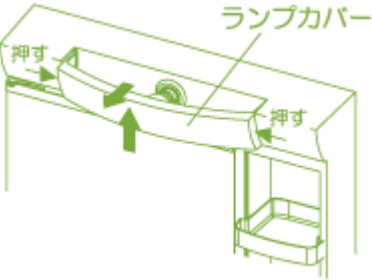
薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落とします。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾拭きします。


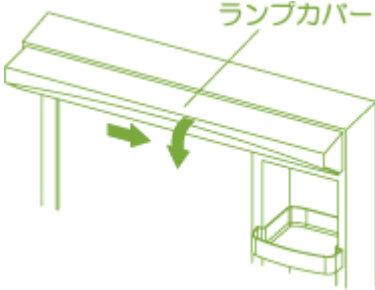
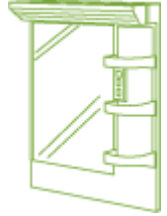
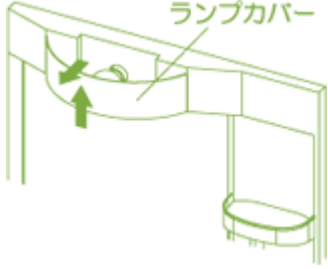
●蛍光灯ランプの取替方法


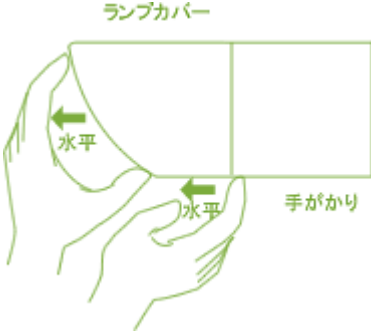



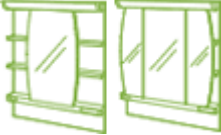

蛍光灯のランプの両端が黒ずんだり、ランプが点滅を繰り返したりするようになるとランプの寿命です。ランプを交換してください。



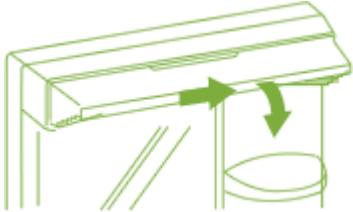


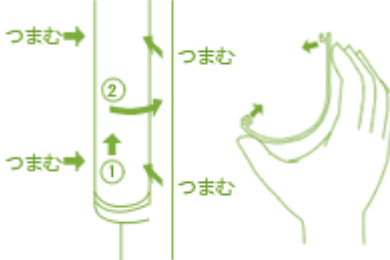
交換手順



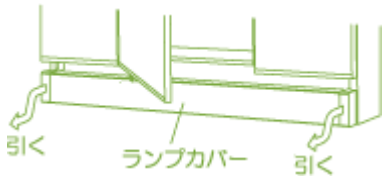
1. ランプカバー（またはルーバー）をはずしてください。はずし方は機種によって異なりますので下の表を参照してください。
2. 新しいランプと交換してください。使用するランプは下の表を参照してください。


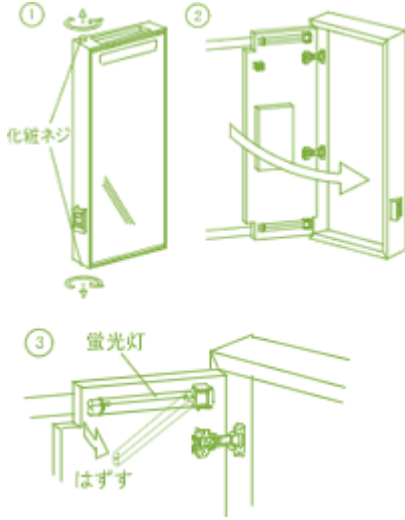

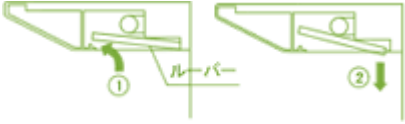


機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
両開き3面鏡 (間口90cm以上) 【SCUタイプ】 3面鏡 【SCUタイプ】		<p>ランプカバーの正面と下部をつかんで手前の方に水平に引き抜いてください。</p> <p>ランプカバー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 蛍光ランプ（昼白色）20W（品名：FL20SN） ● 蛍光ランプ（昼白色）15W（品名：FL15N）（グロースタータFG-1E）
大型ミラー1面鏡 【SEMタイプ】		<p>ランプカバーを上にスライドさせ、左右を内側に押しながら手前に引いてください。</p> <p>ランプカバー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電球型蛍光ランプ（品名：EFA15EN）
両開き3面鏡 (間口75cm) 【SCUタイプ】 3面鏡 【SCUタイプ】		<p>ランプカバーを上にスライドさせ、左右を内側に押しながら手前に引いてください。</p> <p>ランプカバー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電球型蛍光ランプ（品名：EFA15EN）
1面鏡 (鏡裏収納付) 【SCUタイプ】		<p>ランプカバーを上にスライドさせ、左右を内側に押しながら手前に引いてください。</p> <p>ランプカバー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電球型蛍光ランプ（品名：EFA15EN）
2面鏡 【SCUタイプ】		<p>ランプカバーを上にスライドさせ、左右を内側に押しながら手前に引いてください。</p> <p>ランプカバー</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電球型蛍光ランプ（品名：EFA15EN）

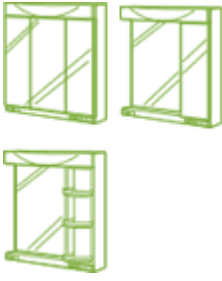


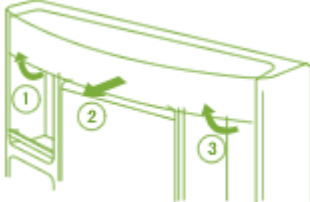
機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
1面鏡 (蛍光灯タイプ) 【SJタイプ】		ランプカバーを右にスライドさせてから下方に回転させるように引いてください。 	●75間口：蛍光ランプ（昼白色）20W ●60間口：蛍光ランプ（昼白色）15W（グロースタータ FG-1E）
1面鏡 【SLHタイプ】		ランプカバーを上スライドさせてから手前に引いてください。 	●ホワイトボールランプ60W

機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
両開き3面鏡 【SMタイプ】		<p>ランプカバーの正面と下部をつかんで手前の方に水平に引き抜いてください。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ20W (FL20SSEX-N)
3面鏡 【SCUタイプ】			<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ15W (FL15EX-N) (グロースタートータFG-1E)
3面鏡 (間口90・105cm用) 【SCUMタイプ】			<ul style="list-style-type: none"> ●間口105cm 昼白色蛍光ランプ15W (グロースタートータFG-1E) ●間口90cm 昼白色蛍光ランプ10W (グロースタートータFG-7E)
2面鏡 (間口90・105cm用) 【SCUMタイプ】			<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ20W (グロースタートータFG-1E)
ホーローパネルタイプ 【SMタイプ】 【SJタイプ】			<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ4W (FHF24S-EN)
機能ミラータイプ 【SMタイプ】 【SJタイプ】			<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ24W (FHF24S-EN)

機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
両開き3面鏡 【SCUタイプ】		<p>ランプカバーを右にスライドさせます。フックがはずれたら、下方に回転させるようにはずします。</p>	
2面鏡 【SJタイプ】 【SCUタイプ】			<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ20W (グロースタータFG-1E)
1面鏡 【SJタイプ】 【SCUタイプ】			
大型ミラー 【SEMタイプ】 【SMDL/Rタイプ】 【SMNCタイプ】 【SMKCタイプ】		<p>ランプカバーの中央部と下端部をつまみながら1の方向へ押し上げて、2の方向へはずしてください。</p>  <p>【注意】表示以外の場所を持って無理に押し上げると、ランプカバーが割れる恐れがあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ20W (FL20SEX-N)

機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
3面鏡 (下部照明付) 【SEMタイプ】		<p>【上ランプカバーのはずしかた】 ランプカバーの正面と下部をつかんで、手前の方に水平に引き抜いてください。</p> <p>ランプカバー</p>  <p>【下ランプカバーのはずしかた】 ランプカバーの正面と下部をつかんで、手前の方に水平に引き抜いてください。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●昼白色蛍光ランプ20W (FL20SSEX-N) ●昼白色蛍光ランプ15W (FL15EX-N)

機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
回転ミラータイプ		<p>本体上面と下面にある化粧ネジを手で回してはずし、本体の左側に手を掛けて図のように開けてください。</p>  <p>① 化粧ネジ</p> <p>②</p> <p>③ 蛍光灯 はずす</p> <p>【注意】 配線部分には触れないでください。感電する恐れがあります。</p>	<p>●コンパクト形蛍光ランプ 27W (FPL27EX-N)</p>
八角ミラータイプ		<p>ルーバーを手前側へ押し上げて、奥のほうから下へ抜いてください。</p>  <p>① ルーバー</p> <p>②</p>	<p>●昼白色蛍光ランプ20W (FL20SSEX-N)</p> <p>●昼白色蛍光ランプ15W (FL15EX-N)</p>
楕円ミラータイプ (木製収納ボックスが設置されている場合)		<p>天板をルーバー取付部まで押し上げて、横へスライドさせ抜いてください。ルーバーをはずした後、収納ボックスの天板をはずしてください。</p>  <p>照明ボックス</p> <p>天板</p> <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>収納ボックス</p>	<p>●昼白色蛍光ランプ20W (FL20SSEX-N)</p> <p>●昼白色蛍光ランプ15W (FL15EX-N)</p>

機種	ミラー形状	ランプカバーのはずし方	ランプ品番
樹脂ミラータイプ		ランプカバーの上部を回転させるように下に下げます。 上のツメがはずれたら、手前に引き抜きます。 	●昼白色蛍光ランプ20W (グロースタータFG-1E)
間口80cmタイプ		1.両端を手前に引き上げる。 2.手前に引き抜く。 	●昼白色蛍光ランプ20W (グロースタータFG-1E)

3. 照明スイッチを入れ、ランプが点灯することを確認してください。

4. 照明スイッチを切り、1と逆の手順でランプカバー（ルーバー・天板）を取り付けてください。

！ **ご注意**

- ※ 点灯中や消灯直後のランプや器具には触らないでください。必ず照明スイッチを切り、ランプが冷えてから交換してください。
- ※ ランプはソケットに確実に取りつけてください。
- ※ 使用済みのランプを割らないように注意してください。

Bathroom

バス編



Contents

浴槽	-----	P33
カウンター	-----	P34
排水口	-----	P36
洗い場・床タイル	-----	P37
ジェットバス	-----	P38
循環金具	-----	P39
壁パネル	-----	P39
ミラー	-----	P40
クリアミラー（曇り止めコーティング仕様）	-----	P41
水栓	-----	P42
ドア	-----	P43
その他小物など	-----	P44
天井	-----	P45
換気扇・浴室暖房乾燥機	-----	P45
照明	-----	P46
Q&A	-----	P47



バス編

浴槽

日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯アカを洗い流します。
柔らかい布で乾拭きしておくとう水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

頑固な汚れの正体は…

●浴槽上面部の白い斑点状の汚れ(水アカ)

白くこびりついた斑点状のものは水中のマグネシウムやカルシウム分が水分の乾燥で石のように強固に付着したものです。元は水の成分なので安心してご使用頂けますが、長時間放置しないようにしましょう。

●浴槽の内側にうっすらと付いた白くてざらざらする汚れ

この汚れは金属石鹼といって、石鹼や脂肪分が水中に含まれる金属イオンと反応してできたものです。

どちらの汚れも日頃からこまめにお手入れを行えば防げる汚れです。
頑固な汚れになってからは落とすのが大変です。

特殊な汚れの正体と落とし方

●喫水線付近にある青い変色

循環配管や給水給湯管の銅管から水中に溶け出した微量の銅イオンと、石鹼等に含まれる脂肪酸が反応してできたものです。銅管が新しい時に発生することがあります。

中性洗剤でこすっても取れない場合には、食用酢を使って、汚れを取り除いてください。

●浴槽の底の茶色いシミ・点

これは水道水に含まれる鉄分や屋外から飛散してきた鉄粉等が付着したもらいサビです。

その部分を湿らせてから、スポンジに歯磨き粉をつけて落とします。

強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがあります。

もらいサビを放置しておくとう広がって汚れが落とせなくなったり、ステンレス浴槽の場合には浴槽に穴があく原因にもなりますので、早めのお手入れを心掛けましょう。

！ ご注意

- ※ 洗剤を浴槽に塗布したままで長時間放置しないでください。浴槽が変色する原因になります。
- ※ 毛布や浴室用の備品(椅子、洗い桶など)を浴槽内で浸け洗いしないでください。浸け洗い用洗剤の影響で浴槽が変色したり、光沢がなくなることがあります。
- ※ 浴槽の縁にカミソリやヘアピン等の金属製の物を放置しないでください。もらいサビの原因になります。
- ※ 浴槽水浄化剤（風呂水清浄剤）を使用しないでください。浴槽が変色したり、排水栓が劣化・腐食する場合があります。

カウンター

日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯アカを洗い流します。柔らかい布で乾拭きしておくとう水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

頑固な汚れは

中性洗剤でも落ちない頑固な汚れの場合には、クリームクレンザーを柔らかい布につけ、汚れを落としてください。汚れが落ちにくい場合は少し固めの布を使用してください。強くこすらずに、お湯で濡らしては数回こするといった作業を繰り返します。強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがあります。

頑固な汚れの正体は…

●カウンター上面部の白い斑点状の汚れ(水アカ)

白くこびりついた斑点状のものは水中のマグネシウムやカルシウム分が水分の乾燥で石のように強固に付着したものです。元は水の成分なので安心してご使用頂けますが、長時間放置しないようにしましょう。

●うっすらと付いた白くてざらざらする汚れ

この汚れは金属石鹼といって、石鹼や脂肪分が水中に含まれる金属イオンと反応してできたものです。

どちらの汚れも日頃からこまめにお手入れを行えば防げる汚れです。頑固な汚れになってからは落とすのが大変です。

！ ご注意

- ※ マニキュア落とし等の溶剤やアルコールが含まれている化粧容器等を放置しないでください。容器に付着した液でカウンター表面が変質する原因になります。
- カウンターの上にカミソリやヘアピン等の金属製の物を放置しないでください。もらいサビの原因になります。

排水口

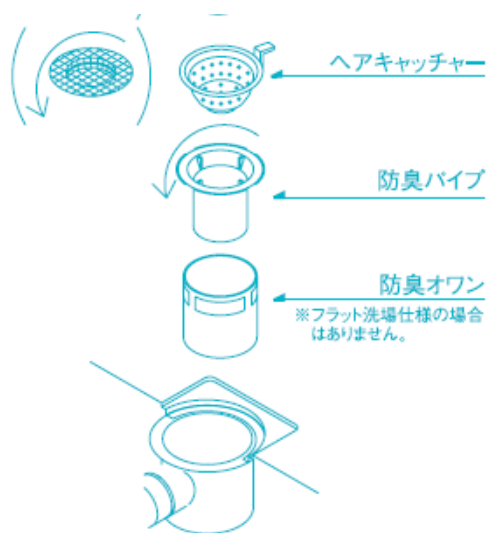
日常のお手入れ

入浴後排水口に溜まった髪の毛やゴミを取り除きます。
長期間放置しておくと流れが悪くなったり、汚れが付着して悪臭の原因になりますので注意しましょう。



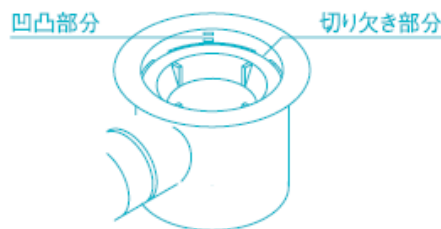
汚れてしまったら

ヘアキャッチャー・防臭パイプ・防臭オワンを取り外し、中性洗剤と歯ブラシ等を使用してぬめりなどを落とします。



防臭パイプのはずし方

ヘアキャッチャーを反時計回りに少し回し、上にはずしてください。
防臭パイプの切り欠き部分が、フランジの凹凸部分に合うまで防臭パイプを反時計回りに回し、上にはずしてください。



！ ご注意

- ※ 塩素系のぬめり取りを排水口周りのステンレス部分に付着させないでください。サビが発生する原因になります。
- ※ シンナー等の溶剤を排水口に流さないでください。樹脂製のトラップが破損して水漏れの原因になります。
- ※ 防臭オワンを外したままにしないでください。排水管の悪臭がしたり、有害ガスが上がってくる原因になります。

洗い場・床タイル

洗い場は、石鹼やシャンプー・体脂などが残りやすく、浴室内でもっとも汚れやすい部分です。清掃を怠るとカビや頑固な汚れが発生しやすくなりますので、こまめなお手入れを心掛けましょう。

日常のお手入れ

入浴後、熱めのお湯をシャワーで満遍なくかけて石鹼分等を洗い流します。その後冷水をシャワーでかけて浴室の温度を下げておくと、カビ発生の予防にもなります。柔らかい布で乾拭きしておくと水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

頑固な汚れは

●タイル(磁器タイル)部分

中性洗剤でも落ちない頑固な汚れの場合には、クリームクレンザーをタイルにつけてタワシや浴室用ブラシでこすって汚れを落とします。

それでも汚れが落ちない場合には不織布研磨剤(一般的にスコッチブライトという商品名が多く使われています)付きのスポンジにクレンザーをつけて汚れをこすり落としてください。

●影石・ステンレス部分

中性洗剤でも落ちない頑固な汚れの場合には、クリームクレンザーを柔らかい布につけ、汚れを落としてください。(粉状のクレンザーは使用しないでください。)汚れが落ちにくい場合は少し固めの布を使用してください。強くこすらずに、お湯で濡らしては数回こするといった作業を繰り返します。強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがあります。

！ご注意

- ※ 御影石に付着した石鹼・シャンプー・リンス・洗剤・毛染め剤などを放置しておくと、シミ・汚れの原因になります。付着した場合は速やかに洗い流してください。
- ※ カビ取り剤は、塗布し長時間放置すると変色などの原因になりますので、カビ取り剤の使用方法に従い使用し、速やかに水洗いしてください。
- ※ 浴室用以外の漂白剤(キッチン用、トイレ用)は使用しないでください。
- ※ 御影石フロアのお手入れには、スポンジ・樹脂ブラシを使用してください。金属ブラシやタワシ、不織布研磨材(一般的にスコッチブライトという商品名が多く使われています)は使用しないでください。

目地部分

目地に生えたカビは長期間放置しておくくと、深く根を張って取れなくなりますので、生えたらすぐに清掃するように心掛けましょう。

中性洗剤で落とせない場合には、カビ取り剤をブラシ等でカビの上にごすりつけ、5～10分位放置した後にごすって取り除きます。この時、カビ取り剤を塗布した部分に食品用ラップをかぶせておくと、乾いたり流れ落ちたりしないので効果が高くなります。

(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃を行ってください。)

清掃後は十分な水でカビ取り剤を洗い流し、水分を拭き取ります。

頑固な汚れの正体は…

●白くてざらざらする汚れ

この汚れは金属石鹼といって、石鹼や脂肪分が水中に含まれる金属イオンと反応してできたものです。

●タイル表面の黒ずんだ汚れ

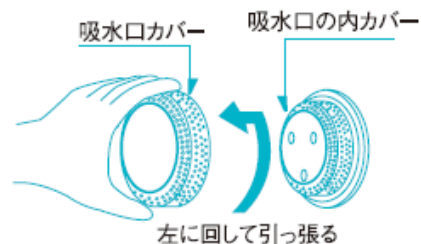
タイル表面に付いた汚れにカビが発生したものです。

どちらの汚れも日頃からこまめにお手入れを行えば防げる汚れです。頑固な汚れになってからは落とすのが大変です。

ジェットバス

吸水口カバーのお手入れ

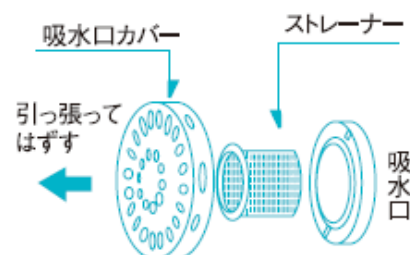
1. 吸水口カバーを左に回して手前に引っ張ってはずします。
2. 吸水口カバー・内カバーに溜まっているゴミを取り除きます。
3. 吸水口カバーを取りはずした逆の手順で、必ず取り付けてください。



ストレーナー付の場合

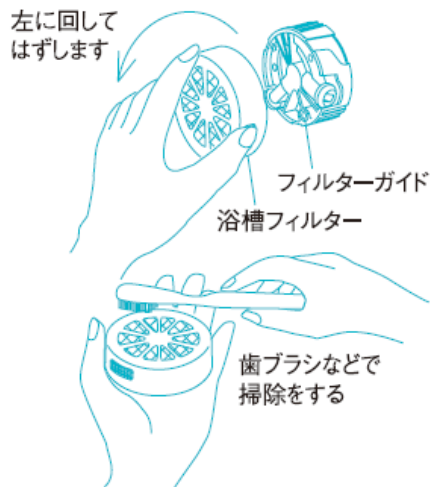
●ストレーナーのお手入れ

1. 吸水口カバーを左に回して手前に引っ張ってはずします。
2. ストレーナーに溜まっているゴミを取り除きます。
3. 吸水口カバーとストレーナーを取りはずした逆の手順で、必ず取り付けてください。



浴槽フィルターのお手入れ

1. 浴槽フィルターを左に回して手前に引っ張ってはずします。
2. 浴槽フィルターに溜まっているゴミを取り除きます。
3. 浴槽フィルターを取りはずした逆の手順で、必ず取り付けてくだ



！ ご注意

※ 浴槽フィルターは必ず取り付けてご使用ください。浴槽フィルターを付けないで運転するとポンプ等の故障の原因となります。

壁パネル

日常のお手入れ

入浴後、熱めのお湯をシャワーで満遍なくかけて石鹸分等を洗い流します。

その後冷水をシャワーでかけて浴室の温度を下げておくと、カビ発生の予防にもなります。

柔らかい布で乾拭きしておくとう水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。



頑固な汚れの正体は…

●パネル部分

中性洗剤でも落ちない頑固な汚れの場合には、クリームクレンザーを布につけて汚れを落とします。汚れが落ちにくい場合は少し固めの布を使用してください。

●コーキング（目地）部分

目地に生えたカビは長期間放置しておくと、深く根を張って取れなくなりますので生えたらすぐに清掃するようにしてください。中性洗剤で落とせない場合には、カビ取り剤を布を巻いた歯ブラシ等でカビの上にこすりつけ、5～10分位放置した後にこすって取り除きます。この時、カビ取り剤を塗布した部分に食品用ラップをかぶせておくと、乾いたり流れ落ちたりしないので効果が高くなります。

(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃を行ってください。)

清掃後は十分な水でカビ取り剤を洗い流し、水分を拭き取ります。

！ご注意

※ 壁パネルの目地を強くこすり過ぎないでください。目地切れし、水漏れにつながる恐れがあります。

ミラー

日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって汚れを洗い流します。柔らかい布で乾拭きしておくとも水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。

頑固な汚れは

中性洗剤でも落ちない頑固な汚れの場合には、クリームクレンザーをスポンジにつけ、こすって汚れを落としてください。スポンジに食品用ラップ（サランラップ等）を巻付けておくと、研磨剤の粒子がスポンジの中に入り込まないため更に効果的です。

鏡の曇りが取れない場合

ガラス用クリーナーで汚れを取った後、乾いた布で拭き取ります。
それでも曇りが取れないようであれば、自動車用の油膜取りを使用し汚れを取った後、十分に水洗いして乾いた布で拭き取ってください。

！ご注意

- ※ 鏡をお手入れする際に鏡の裏面に洗剤が入らないように注意してください。
洗剤の成分が鏡の裏面を腐食させ『しけ』の原因になります。
洗剤が入った場合にはシャワーで鏡の裏面を十分水洗いしてください。

鏡の『しけ』って何？

鏡の裏面の銀鏡膜を保護している塗膜が、洗剤等で侵されて銀鏡膜が剥がれる状態をいいます。
銀鏡膜が剥がれるとその部分が黒くなり、鏡の奥が汚れたように見えてしまいます。

クリアミラー（曇り止めコーティング仕様）

クリアミラーは鏡表面に保水効果を持つ特殊機能膜をコーティングしたもので、お湯または水をかけるだけで鏡表面に水の膜を形成して曇りの発生を防ぎます。このため、鏡の表面に汚れが付着したまま放置したり、正しいお手入れをしなかったりすると、曇り止め効果が減少しますのでこまめにお手入れしてください。

日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって汚れを洗い流します。

鏡の曇りが取れない場合

水を弾くようになったら、中性洗剤をクッキングペーパーもしくは柔らかいスポンジにつけて洗い、洗剤を十分洗い流してください。

！ご注意

- ※ シャンプー・リンス・手アカなどの汚れを放置すると、汚れが固着し曇り止め効果が復元なくなることがあります。
- ※ ナイロンタワシなどの硬い物や研磨剤入りの洗剤を使用しないでください。特殊機能膜が損傷し、性能低下の原因となります。

水栓

●日常のお手入れ

水栓がピカピカに磨き上げられていると、浴室全体も美しく見えるもの。水栓は水滴を残したままにしておくと、すぐにくすんでしまうので、こまめに乾拭きをしましょう。

●汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流します。柔らかい布で乾拭きしておくとも水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

●頑固な汚れは

中性洗剤でも落ちない頑固な汚れの場合には、クリームクレンザーを布につけ、軽くこすって汚れを落としてください。強くこすり続けると、表面が傷つく恐れがありますのでご注意ください。

シャワーホース

●汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、柔らかい布で乾拭きします。

●カビが生えてしまったら

放置しておくと取れなくなりますので、速やかに除去してください。

中性洗剤で取れない場合にはカビ取り剤を塗布し、10分くらい放置した後こすり落として、きれいに水洗いしてください。

(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃を行ってください。)



日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯アカを洗い流します。
柔らかい布で乾拭きしておくとう水滴の跡が残らず、さらにきれいになります。

ドア下枠部分のお手入れ

●折戸、開き戸の場合

下枠部分に溜まった汚れを歯ブラシ等を使って取り除き、中性洗剤で汚れを取り、水で洗い流します。

フラット洗い場の場合には、下枠アタッチメントを外してお手入れしてください。

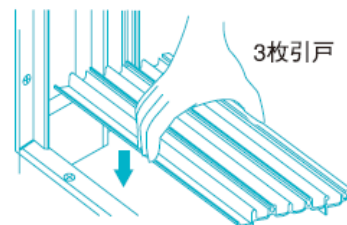
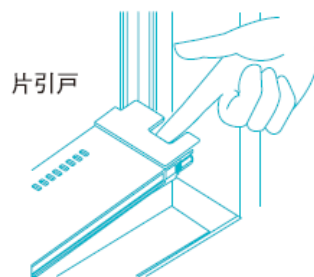
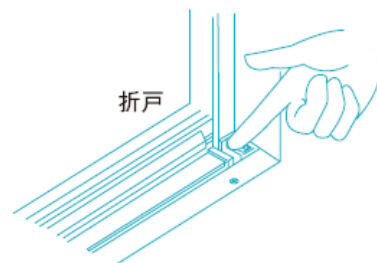
●片引戸の場合

レール部分と下枠アタッチメントが脱着できますので、取り外して歯ブラシと中性洗剤で汚れを取り除き、水で洗い流してください。

(機種によってはレールを外せないタイプもあります。)

●3枚引戸の場合

レール部分が脱着できますので、取り外して歯ブラシと中性洗剤で汚れを取り除き、水で洗い流してください。



風呂フタ

風呂フタは常に湯気にさらされていますので、カビが生えやすくなります。

特に組合せ式フタの周囲のゴムエッジ部分や、巻きフタの溝の部分は汚れやすいので、こまめにお手入れしましょう。

乾燥させるとカビも生えにくくなるので、時々屋外で陰干ししましょう。

●汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、柔らかい布で乾拭きします。

●カビが生えてしまったら

放置しておくとなれなくなりしますので、速やかに除去してください。

- 中性洗剤で取れない場合にはカビ取り剤を塗布し、10分くらい放置した後こすり落として、きれいに水洗いしてください。(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃を行ってください。)
- カビ取り剤でも取れない場合にはクリームクレンザーでこすり落としてください。

ハンドバー（手すり）

ハンドバー（手すり）は人の手アカ等がついてカビが生えやすいので、こまめにお手入れしてください。

●日常のお手入れ

入浴後、シャワーをかけながらスポンジで軽くこすって湯アカを洗い流し、柔らかい布で乾拭きします。

●汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、柔らかい布で乾拭きしてください。

●カビが生えてしまったら

放置しておくとなれなくなりしますので、速やかに除去してください。

- 中性洗剤で取れない場合にはカビ取り剤を塗布し、10分くらい放置した後こすり落として、きれいに水洗いしてください。(カビ取り剤を使用される時にはゴム手袋を着用し、窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を良くしてから清掃を行ってください。)
- カビ取り剤でも取れない場合にはクリームクレンザーでこすり落としてください。

収納棚

●日常のお手入れ

収納棚はシャンプーなどの洗剤分が付着してカビが生えやすいところです。
入浴後シャワーで洗い流しましょう。

●汚れてしまったら

スポンジに中性洗剤を含ませ軽くこすって汚れを取り、シャワーできれいに洗い流し、柔らかい布で乾拭きしてください。

洗にくい隅の部分は歯ブラシを使用して、汚れを落としてください。

天井

お手入れしにくい部分ですが、3ヶ月に一度ぐらいは汚れを拭き取るよう心がけてください。
柄の長いデッキブラシの先に布を巻いて中性洗剤をつけて汚れをとった後、濡れた布等で洗剤をふき取ります。最後に乾拭きしましょう。

天井にカビが生えたまま長期間放置していると取れなくなりますので、生えたらすぐにお手入れするようにしてください。

！ご注意

※ 洗剤が目や頭に掛からないようご注意ください。

換気扇・浴室暖房乾燥機

グリル

グリル部(吸込み口)はホコリが付着しやすい場所です。柔らかい布で水拭きして汚れをふき取ってください。

フィルター

浴室暖房乾燥機のフィルターにホコリが詰まると、室内のエアコン同様換気効率が下がり能力が、低下してしまいますので、定期的にフィルターを掃除しましょう。

グリル横のツマミを横に引出すとフィルターがスライドして外れますので、水洗いした後、十分乾燥させてから元に戻してください。

！ ご注意

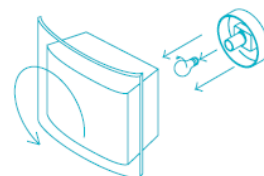
- ※ お手入れする際は、必ず電源を切ってから行ってください。
- ※ アルカリ性の洗剤、シンナー・ベンジンなどの溶剤は、変色・変形の原因になるので使用しないでください。

照明

照明カバーのはずし方

●スタイリッシュ照明・照明W・照明UVNの場合

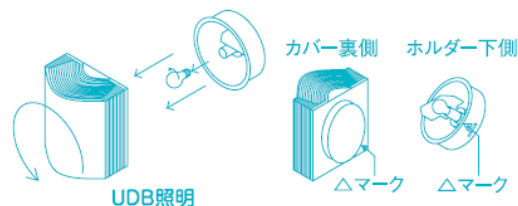
照明のカバーを左（反時計回り）に回していくとはずれます。



※イラストはスタイリッシュ照明です

●UDB照明の場合

照明のカバーを左（反時計回り）に少し回し、止まったところで手前に引くとはずれます。取り付けの際は、カバー裏側にある△マークをホルダーの下側の△マークと合わせて押し込み、止まるところまで右（時計回り）に回します。



Q

カビを予防する方法は？

A

カビが繁殖する条件には湿度、温度、栄養分の3つの要素があります。

これらの要素をカビが繁殖しにくい状態にすることでカビの繁殖を防ぐことができます。

1. 湿度を下げる： カビが最も繁殖しやすい湿度は70%前後です。
入浴後は窓を開け、換気扇を回すことによって湿度を下げましょう。
窓が無い場合は、最低でも2時間以上は換気扇を回すようにしましょう。
乾いた布で水滴を拭き取っておくとより効果的です。
2. 温度を下げる： カビが最も繁殖しやすい温度は20～30℃です。
普段から浴室の通気を良くすることを心掛けましょう。
入浴後は、床や壁パネルに冷水をシャワーでかけて温度を下げると効果的です。
3. 栄養分をなくす： 浴室で発生する湯垢や石鹸かすはカビの重要な栄養源になります。
入浴後床面や壁面に飛び散った汚れを洗い流す事によって栄養源を断つことができます。

※ カビは生えてしまってから長期間放置するとなかなか取れなくなってきます。

カビが生えたらすぐ取ることと、生えにくくするための普段からの予防が重要です。

Q

使用して良い洗剤や掃除道具は？

A

浴槽

●風呂釜浄化剤<除菌ジャバなど>

洗剤の取扱説明書に従って洗浄して頂き、洗剤が浴槽や給湯器の循環配管に残らないようにしてください。

浴槽・カウンター

●高機能スポンジ(メラミンフォーム製スポンジ<激落ち君など>)

たまに使用するのは問題ありませんが、使いつづけると光沢がなくなる可能性がありますのでご注意ください。

排水口・配管部分

配管洗浄剤の使用は問題ありませんが、洗浄剤の取扱説明に従って、洗浄後は洗浄剤が浴槽や給湯器の循環配管に残らないようにしてください。排水口のぬめり取り剤は、ステンレスに付着して放置しておくことサビの要因になります。使用される場合にはステンレス部に付着しないようにトラップの中だけに入れるようにしてください。

Q 温泉水や井戸水、入浴剤は使用しても良い？

A 温泉水

- 温泉水には様々な成分が含有されており、中には浴槽に悪影響を与える硫黄分、塩分、鉄分等が含まれているものもあります。こうしたものは使用できません。
- 温泉成分には浴槽に悪影響を与えなくても、浴槽に汚れとして付着しやすい成分も含まれていますので、使用される場合には上水でこまめにお手入れしてください。

井戸水

- 井戸水には上水道に比べ、多くの金属イオンが含有されており上水道に比べると浴槽や給湯器、給水給湯配管に悪影響を与える可能性があります。特に井戸水中の遊離炭酸は、給湯器や給水給湯管の孔食の原因となり、水漏れ等につながる恐れがあります。
- 井戸水を使用される場合には、保健所に飲料用として適合しているかどうかを確認してから使用してください。飲料用に適合していない場合には使用しないでください。

入浴剤

- 硫黄分、塩分、鉄分等が含まれている入浴剤を使用すると浴槽を傷める可能性がありますので使用しないでください。
- 入浴剤をご使用の際は、入浴剤の説明書に従って規定の濃度で使用してください。
- 温泉地や通販等で売られている入浴剤については、問題がないことを販売先に確認してから使用してください。

Toilet

トイレ編



Contents

便器 -----	P50
タンク -----	P51
温水洗浄便座 -----	P51
普通便座 -----	P53



トイレ編

便器

トイレはお手入れ次第でいつまでも美しさを保ち、長持ちさせることができます。日頃からこまめにお手入れをしましょう。また、お手入れの際には十分に換気してください。

日常のお手入れ

トイレ用の樹脂製ブラシで便器の内側をこすってください。時間がたった汚れはなかなか取れにくくなります。汚れたらなるべくすぐにブラシで洗い流すことを心掛けてください。

汚れてしまったら

●軽い汚れは

樹脂製のブラシやスポンジに中性洗剤を含ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。見えない場所でもニオイなどの原因になります。フチの形状が、イラスト1、2の場合は、毛先の細いブラシ等でこすってください。

●落ちにくい汚れは

汚れが付着している部分に中性洗剤をかけ、しばらく放置し、ブラシでこすり落してください。仕上げは、よく湿らせた布で洗剤成分を残さず拭き取ってください。

イラスト1

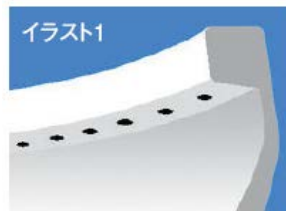


イラスト2



小便器のお手入れ

小便器には、特有の頑固な汚れが付着します。使用後は、必ず水を流すことで、付着を軽減できます。また、着脱トラップ（図1）をはずして、着脱トラップと溜水部をトイレ用の樹脂製ブラシで洗うことを心掛けてください。



！ご注意

- ※ 水をご使用になる際は、電源プラグや便座等に水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- ※ 便器に熱湯を注がないでください。ひび割れ等の原因となります。
- ※ ガラス質を侵すフッ素化合物入りの洗剤は使用しないでください。
- ※ 耐水ペーパーや研磨剤の入った洗剤などは便器表面を傷つけますので、使用しないでください。

タンク

日常のお手入れ

よく絞った柔らかい布で拭き取ってください。とくにタンクの上はホコリが溜まりやすい為、日頃からお手入れをしましょう。

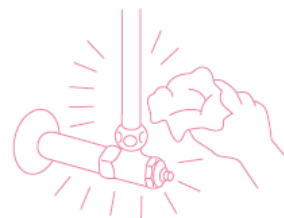


落ちにくい汚れは

柔らかい布に、100倍程度に薄めた中性洗剤を染み込ませ、固く絞り、拭き取ってください。その後、よく絞った布で水拭きし、洗剤成分を拭き取ってください。

止水栓・浄水弁のお手入れ

メッキ部は放っておくとサビなどが生じます。柔らかい布でほこりを拭き取り、時にはミシン油などを染み込ませた布で磨いてください。



！ご注意

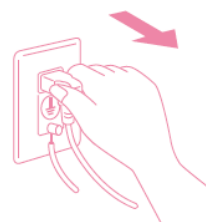
- ※ 水をご使用になる際は、電源プラグや便座等に水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- ※ 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、磨き粉、金属たわし、ナイロンたわし、ブラシは使用しないでください。
- ※ 割れの原因となる中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン等の溶剤、酸、アルカリ、熱湯等は使用しないでください。
- ※ メッキを侵す恐れのある酸性洗剤、塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン等の溶剤は使用しないでください。

温水洗浄便座

便座にはお掃除機能がついているものがあります。取扱説明書をよく読んで、効率の良いお掃除をしましょう。

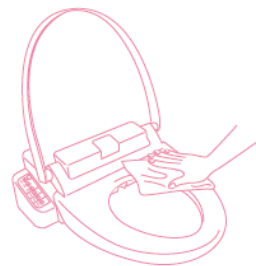
日常のお手入れ

まず、電源プラグをコンセントから抜いてください。よく絞った柔らかい布で座の表→フタの表裏→座の裏の順に拭いてください。



汚れてしまったら

100倍程度に薄めた中性洗剤を柔らかい布に染み込ませてよく絞り、座の表→フタの表裏→座の裏の順に汚れを拭き取ってください。その後、よく絞った布で水拭きし、洗剤成分を拭き取ってください。また、便フタが着脱式のものであれば、取り外してさらに細かい部分までお掃除できます。（→詳しくは取扱説明書をご覧ください。）軸周りには綿棒を使うと細かい部分までお掃除できます。



！ご注意

- ※ 水をご使用になる際は、電源プラグや便座本体に水をかけないでください。感電や故障の原因となります。
- ※ 乾いた布で拭くと、静電気でゴミを吸い取ってしまいます。
- ※ 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、磨き粉、金属たわし、ナイロンたわし、ブラシ、トイレお掃除用ティッシュは使用しないでください。また、乾いた布やトイレトペーパーも傷の原因となります。
- ※ 割れの原因となる中性洗剤以外の酸性やアルカリ性のトイレ用洗剤、シンナー、ベンジン等の溶剤、酸、アルカリ、熱湯等は使用しないでください。
- ※ 掃除後は、電源プラグをコンセントに接続してください。
- ※ 各部の取り外し方は、機種により異なります。詳しくは機器本体の取扱説明書をご覧ください。

便座と便器のすき間

便座着脱機能付のタイプは、便座サイドにある、便座着脱ボタンを押しながら便座本体を手前に引いて外します。（→詳しくは取扱説明書をご覧ください。）よく絞った柔らかい布で黄ばんだ汚れを拭き取ってください。掃除後、便座本体の中心とプレートの中心を合わせて、スライドさせながらカチッと音がするまで押し込んでください。

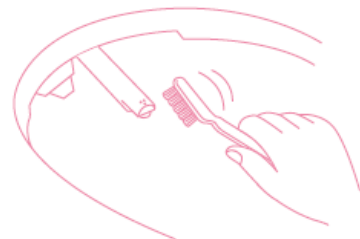


！ご注意

- ※ 便座を外す際は、上に持ち上げないでください。破損の原因となります。

ノズル部のお掃除をする場合

ノズル掃除モード付のタイプは、取扱説明書のとおりノズルを出してください。便フタ、便座を開け、ゴム手袋を装着してください。柔らかいスポンジやブラシ、布などに水を含ませて、ノズルを軽く拭いてください。最後はノズルを収納し、便フタ、便座を閉めてください。

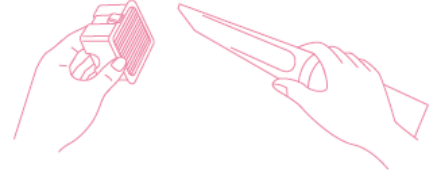


！ご注意

- ※ ノズルはひねったり、無理な力を与えないでください。破損の原因となります。
- ※ ノズルの穴を傷つけますと、つまりなどの原因となります。

脱臭カセットのお手入れ

便座の取扱説明書に従い、脱臭カセットを取り外してください。脱臭フィルターのホコリを掃除機などで取り除いてください。取り外しと同様に取扱説明書に従い、脱臭カセットを取り付けてください。



！ ご注意

- ※ 脱臭フィルターには、洗剤や水をかけないでください。万一洗剤がかかった場合は、すぐに換気をしてください。
- ※ 脱臭カセットの挿入口に脱臭カセット以外のもの（指など）を入れないでください。脱臭ファンでケガをする危険があります。
- ※ 脱臭フィルターの格子部分が触れると黒く汚れることがあります。

普通便座

日常のお手入れ

便座、便フタ、ヒンジが汚れた場合は、柔らかい布を固く絞ってから水拭きしてください。

落ちにくい汚れは

食器用中性洗剤を100倍程度に薄めた液に布を付け、固く絞ってから拭いてください。汚れが取れたら、よく絞った布で水拭きをして、洗剤成分を拭き取ってください。便座を外して、便器上面やヒンジ部を掃除することができます。（→詳しくは取扱説明書をご覧ください。）



！ ご注意

- ※ 表面を傷つける恐れのあるクレンザー、磨き粉、金属たわし、ナイロンたわし、ブラシ、トイレお掃除用ティッシュは使用しないでください。また、乾いた布やトイレットペーパーも傷の原因となります。
- ※ 割れや変形の原因となる中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン等の溶剤、酸、アルカリ、熱湯等は使用しないでください。